

安心して子育てができるまちへ

市では、赤ちゃんが生まれる前から皆さんが安心して子育てができる取り組みを実施しています。

子育てがしやすいまち砂川の子育て支援に関する取り組みを紹介します。



赤ちゃんが生まれるまで

“子どもがほしい” “出産するまでが不安”
そんな未来のママをしっかりサポートします

H28 特定不妊治療助成

拡大

不妊治療にかかる費用の助成を初回のみ30万円に拡大。第2子以降は出産ごとに最大6回まで助成します。男性不妊治療も対象となります。

◆詳細:ふれあいセンター

●妊婦健診助成

妊婦健診・超音波検査の費用を最大16回分助成。市立病院で健診・超音波検査を受けると全額無料です。

◆詳細:ふれあいセンター

H27 陣痛タクシー

開始

事前登録をすると、陣痛が始まって病院から受診の指示があった場合、優先して配車してもらえます。

◆詳細:ふれあいセンター

●母子健康手帳の交付

病院で妊娠がわかったら、すみやかに届け出をしてください。お母さんと赤ちゃんに大切な事をお伝えします。

◆詳細:ふれあいセンター

●妊婦訪問

保健師が、妊娠中の生活や出産、育児の準備、産後の生活などについて安心して臨めるように応援します。

◆詳細:ふれあいセンター

H27 こんにちはマタニティママ

開始

先輩ママからのアドバイスで、妊娠出産や子育ての不安を解消しましょう。

◆詳細:子育て支援センター



●市立病院の事業

- マザークラス……………妊娠前中期・後期ごとに、妊娠中の過ごし方や分娩、乳房管理など、妊婦の健康管理についての指導を行います
- 助産師外来……………助産師が妊婦健診を行います。妊娠中の生活や出産育児の相談に応じます
- 産後ショートステイ…もう少し助産師の指導を受けたい、退院日に帰るのは不安という方は、通常の退院後、最大4日まで入院できます(1日6,000円)

◆詳細:市立病院

住宅の建築や購入などもサポート!

▶まちなか住まいる補助金

自らが居住する住宅を新築または建売・中古住宅を購入した方に、最大120万円を補助します。さらに、18歳未満の子ども1人につき10万円を補助します。

◆詳細:建築指導係

▶永く住まいる補助金

50万円以上(消費税を除く)の市が指定する住宅改修を行う場合、工事費の20%または10%を補助します。さらに、18歳未満の子どもを扶養する世帯には、工事費の5%相当額を加算します。

◆詳細:建築指導係

▶あかね・すずらん分譲地

小学校まで徒歩約3分のあかね分譲地は30%割引の200万円台で、保育所に近いすずらん分譲地は70%割引の70~90万円台で販売しています。

◆詳細:土地開発公社

子育て世帯におすすめ!

▶住み替え支援事業

子育て世帯やこれから子育て世帯となるような世帯などに中古住宅の紹介を窓口や市ホームページなどで行っています。

◆詳細:住生活支援係



赤ちゃんが生まれてから

元気にすくすくと育つように…
子どもの成長段階に応じて親子をサポートします

●こんにちは赤ちゃん事業

乳児のいるすべての家庭を保健師が訪問し、子育てに関するさまざまな悩みをお聞きします。また、子育てに役立つ情報も提供しています。

◆詳細：ふれあいセンター

●乳幼児健診

乳幼児の発育・発達状況を確認し、病気の予防や早期発見および乳幼児の健康保持、増進を図ります。(無償)

◆詳細：ふれあいセンター

●ブックスタート

6～7か月児健診時に親子のふれあいの心を育むために、絵本を3冊贈呈します。また、図書館では絵本の読み聞かせも行っています。

◆詳細：図書館

●ファミリーサポートセンター

ちょっと用事があるので子どもを預かって欲しいときなど、1歳から小学校6年生までの子どもを預かってくださる方を紹介し、有償で預けることができる保育サービスです。今年度より、1歳6か月児を対象に無料お試しクーポン券を配付しています。

◆詳細：ファミリーサポートセンター

H27 開始 指定ごみ袋を配付

3歳未満の子どもがいる世帯に、紙おむつなどを処理するための指定ごみ袋を1か月につき10枚配付しています。

◆詳細：環境衛生係

●大会出場費用助成

中体連や文科省・道教委等が主催する大会で、地区予選を経て全国・全道大会に出場する場合、小・中学生の交通・宿泊・参加費を全額助成しています。

◆詳細：学校教育係

●スポーツ大会出場費用助成

スポーツの関心や参加意欲を高め、スポーツの振興を図ることを目的に、全国・全道大会に出場する選手の交通・宿泊・参加費の一部を助成しています。

◆詳細：スポーツ振興課

H29 拡大 砂川高校支援事業

検定・模擬試験および介護職員初任者研修費用の助成や4年制大学入学者への奨学金を拡充しています。また、部活動全国大会出場に加え、全道大会出場に対しても支援をしています。

◆詳細：学務課総務係

●乳幼児等医療費助成

0歳から就学前までの子どもの通院費、入院費等の医療費を全額助成しています。(所得制限あり)

◆詳細：保険係



●子育て支援センター

子育てに悩んでいる、気分転換をしたい、ママ友やお子さんのお友達を探したい。そんなお母さんたちをサポートするため、にこにこ広場やにこにこサロンなどさまざまな事業を実施しています。

◆詳細

子育て支援センター



H29 拡大 幼稚園就園奨励補助金

天使幼稚園を除く私立幼稚園に就園する幼児の保護者に対して経済的負担の軽減を図るため、今年度も助成限度額の引き上げを行っています。第2子の入園料・保育料は最低でも半額以上助成し、第3子以降については引き続き全額助成しています。

◆詳細：学校教育係

H27 開始 インフルエンザ予防接種費用助成

中学生以下の子どもは、自己負担額1,000円で接種することができます。

◆詳細：ふれあいセンター



子育ての疑問や悩みなどを気軽に相談ください

♡子育て支援センター ☎ 2 4 5 0

Eメール: kosodate@fork.ocn.ne.jp

子育ての悩みや疑問を電話やメール、面談などで受け付けています

♡子ども通園センター ☎ 3 0 4 5

心身の発達、成長に遅れがある児童・保護者に対し、療育指導、相談・支援を行います

♡ふれあいセンター ☎ 2 0 0 0

妊産婦や乳幼児などの健康に関する相談などを受け付けています

♡家庭児童相談員(子育て支援係) ☎ 2 1 2 1

発達の遅れや養育上の問題、虐待など、子どもに関することは何でも相談に応じます

H29 開始 ♡スクールソーシャルワーカー(学校教育係) ☎ 2 1 2 1

不登校など、学校だけでは解決が難しい家庭の課題に対応するため、児童や生徒がおかれたさまざまな環境に働きかけて支援をします

◀ 次のページからは、保育所や放課後の取り組みを紹介！ ▶



**仕事と子育ての両立を支えるために
生活スタイルに合わせた
保育サービスの提供**

共働き世帯の増加に伴い、小さなお子さんを安心して預けられる場所は、今や必要不可欠な時代となっています。市では、それぞれの生活スタイルに合わせたサービスを提供しています。

●市立保育所（園）

H27～保育料 10%OFF! H28～2子目半額、3子目以降無料!

保護者の就労等の理由により、保育を必要とする子どもを預かる施設で、空知太・さくら・ひまわりの3か所を開設しています。市は独自の子育て支援策として、平成27年9月から保育料を一律10%軽減しました。さらに、2人以上の子どもがいる多子世帯に対し、第1子の年齢制限を撤廃し、第2子を半額、第3子以降を無料とし、納めていただいた保育料の差額を市が補助します。（最初から保育料が減額になっている方もいます。詳細は市ホームページまたは子ども保育係までお問い合わせください）
※ 保護者の就労形態に合わせた延長保育も行っています

●一時保育

**H27～1歳から利用可能に!!
H29～さらに利用しやすく!!**

ひまわり保育園では、一時的に児童を保育することが困難となった場合、保育所に入所していない子どもも預けることができます。平成29年度より4時間未満の短時間料金を設定し、利用しやすくなりました。

▶保育時間

月曜日～土曜日の午前8時30分～午後5時
※ 詳細はひまわり保育園☎4555

●障がい児保育

集団保育が可能で、毎日通所できる特別な医療処置を必要としない子どもを対象に、障がい児保育を各保育所で実施しています。

●砂川天使幼稚園保育料軽減措置

H29～開始!

今年度から砂川天使幼稚園は、子ども・子育て支援新制度の私立幼稚園になり、市が国の基準をもとに所得に応じて保育料を決定することになりました。この制度移行により幼稚園就園奨励補助金が適用外になるため、今までの入園料・保育料の負担額より増額になった世帯に対し、差額分を助成します。また、市の独自支援策として多子世帯への負担軽減補助も実施しています。

●保育所開放事業

5月から2月までの月1回、各保育所を開放し、遊び場の提供や保護者同士の交流、保育士による子育て相談などを受け付けています。開放日は広報すながわでお知らせしています。（詳細は各保育所まで）

●学童保育所

H28～4か所から5か所へ!!

仕事や病気などの理由で、小学生の子どもを家庭において十分に保育できない場合、保護者に代わり放課後などに子どもを預かる施設です。平成28年度から砂川・中央・豊沼学童保育所では、新たに小学校内での開設となり、学童保育所は4か所から各学区の5か所すべてで開設しています。

●病児・病後児童保育施設

H28～開始!

市立病院南館内において生後6か月から小学校3年生で市内の保育所・市立病院院内保育所・幼稚園・学童保育所を利用しているお子さんが病気または病気の回復期のため集団保育ができなくなったとき、就労などで家庭での保育が困難な保護者に代わって保育します。



◆お問い合わせ 子ども保育係☎2121



地域みんなが子どもを育てるために
地域の人材を活用し
教育のサポートを

家庭だけでなく地域でも子育てを行うため、市教育委員会では、お子さんの成長段階に応じた学力の向上やさまざまな体験学習の機会を、地域の人材を活用してサポートしています。

●放課後学習サポート

H29 ～開始

小学校4～6年生を対象に滝川練成会の協力のもと、放課後に講師を招き、授業の進度によらない基礎・基本を学習することで学力の底上げおよび家庭学習の習慣化を目指して実施しています。受講料は無料で、随時申し込みを受け付けています。

▶とき 4年生 隔週月曜日 午後3時45分～4時50分、5・6年生 隔週金曜日 午後3時55分～5時

▶ところ 公民館3階 第3実習室

◆詳細・申込 学校教育係へ

子どもたちにとって学習量の確保というのは、習いごとなどが忙しくて疲れてしまい、できなかったということが多岐にわたるかもしれません。我々がサポートをさせてもらっているのは、あくまでも自分自身で家庭学習の習慣をつけてもらうためであり、それが我々の役目だと思っています。学校の授業の復習をたとえ短時間でも継続してきっちりと行えば効果は出ると思います。ただ、学習のやり方にはコツがありますので、放課後学習サポートの中で教えていきたいと思っています。



滝川練成会
本部長 伊林 雅広さん

参加者親子より



斉藤 妙子さん・葵さん(小6)
親子

妙子さん：授業が終わっても、張り切って放課後学習サポートに参加しているので心配はしていません。塾に通うとお金はかかりますが、放課後学習サポートは無料というところにも安心感があります。宿題や家庭学習など、声をかけないと自分では忘れてしまうときがあるので、放課後学習サポートの中で勉強をする癖とコツを教えてもらえればとてもうれしいですね。

葵さん：勉強をするのはあまり得意ではないけれど、放課後学習サポートが始まって先生の話の聞こえと、とても「おもしろい、楽しいな」という気持ちになりました。今後も続けて参加していきたいです。

●放課後学校

空知太小学校および豊沼小学校では、週1回放課後の時間を活用し、地域の方々と一緒に勉強やスポーツ、文化活動を行っています。児童であればどなたでも参加できます。随時申し込みを受け付けています。

▶とき 空知太小学校 毎週水曜日、豊沼小学校 毎週金曜日

※ 終了時間は季節によって変わります

◆詳細・申込 社会教育係へ



◆お問い合わせ 学校教育係・社会教育係 ☎ 2 1 2 1